

一般会計・特別会計の財政状況

一般会計・特別会計の財政状況

- 1 令和7年度一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 2 令和7年度特別会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 基金、市債及び一時借入金の現在高
- 4 令和8年度予算の状況

1 令和7年度一般会計歳入歳出予算の執行状況

一般会計歳入歳出予算執行状況

令和8年3月31日現在

歳入

単位：千円

科 目	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 市 税	12,851,154	7,475,517	4,741,729	12,217,246	△ 633,908
2 地 方 譲 与 税	244,223	67,727	172,337	240,064	△ 4,159
3 利 子 割 交 付 金	22,687	7,026	14,151	21,177	△ 1,510
4 配 当 割 交 付 金	133,891	26,803	106,840	133,643	△ 248
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	197,056	0	195,705	195,705	△ 1,351
6 法 人 事 業 税 交 付 金	279,731	122,317	142,191	264,508	△ 15,223
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,038,496	1,180,347	858,346	2,038,693	197
8 ゴルフ場利用税交付金	18,726	9,204	10,598	19,802	1,076
9 環 境 性 能 割 交 付 金	79,974	22,614	43,424	66,038	△ 13,936
10 地 方 特 例 交 付 金	83,931	72,743	11,281	84,024	93
11 地 方 交 付 税	2,571,200	1,462,962	1,121,079	2,584,041	12,841
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,496	3,918	3,599	7,517	21
13 分 担 金 及 び 負 担 金	100,438	40,766	52,187	92,953	△ 7,485
14 使 用 料 及 び 手 数 料	568,658	269,973	258,553	528,526	△ 40,132
15 国 庫 支 出 金	5,516,353	1,522,354	2,857,416	4,379,770	△ 1,136,583
16 県 支 出 金	2,725,828	345,121	1,765,486	2,110,607	△ 615,221
17 財 産 収 入	161,594	44,518	89,429	133,947	△ 27,647
18 寄 附 金	585,528	138,748	395,587	534,335	△ 51,193
19 繰 入 金	2,667,990	0	2,648,616	2,648,616	△ 19,374
20 繰 越 金	1,327,312	1,327,312	0	1,327,312	0
21 諸 収 入	804,230	347,283	462,298	809,581	5,351
22 市 債	2,721,500	0	458,700	458,700	△ 2,262,800
合 計	35,707,996	14,487,253	16,409,554	30,896,806	△ 4,811,190

歳出

科 目	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 議 会 費	240,407	123,437	112,400	235,837	4,570
2 総 務 費	6,035,508	1,400,400	3,033,639	4,434,039	1,601,469
3 民 生 費	13,338,833	4,799,043	6,830,940	11,629,983	1,708,850
4 衛 生 費	3,024,117	1,190,261	1,444,941	2,635,202	388,915
5 農 林 業 費	1,089,172	115,018	635,393	750,411	338,761
6 商 工 費	930,803	356,153	184,236	540,389	390,414
7 土 木 費	2,458,216	945,858	881,059	1,826,917	631,299
8 消 防 費	1,305,144	539,047	724,396	1,263,443	41,701
9 教 育 費	5,217,799	1,339,053	2,565,165	3,904,218	1,313,581
10 災 害 復 旧 費	48,000	0	0	0	48,000
11 公 債 費	2,011,532	1,003,564	1,007,967	2,011,530	2
12 諸 支 出 金	1	0	0	0	1
13 予 備 費	8,464	0	0	0	8,464
合 計	35,707,996	11,811,834	17,420,135	29,231,969	6,476,027

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市税の賦課及び徴収状況

令和8年3月31日現在

単位：千円、%

税目	予算額	調定額	収入済額	収納率
市民税	5,797,248	5,940,560	5,166,509	87.0
固定資産税	5,681,468	5,809,747	5,776,037	99.4
軽自動車税	214,064	225,456	216,332	96.0
市たばこ税	367,087	376,644	348,705	92.6
鉱産税	1	0	0	0.0
入湯税	10,654	11,066	11,066	100.0
都市計画税	780,632	799,032	698,596	87.4
合計	12,851,154	13,162,504	12,217,246	92.8

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市民の市税負担額

令和8年3月31日現在

世帯数 32,384世帯

人口 70,779人

税目	収入済額（千円）	1世帯当たり負担額（円）	1人当たり負担額（円）
市民税	5,166,509	159,539	72,995
固定資産税	5,776,037	178,361	81,607
軽自動車税	216,332	6,680	3,056
市たばこ税	348,705	10,768	4,927
鉱産税	0	0	0
入湯税	11,066	342	156
都市計画税	698,596	21,572	9,870
合計	12,217,246	377,262	172,611

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

2 令和7年度特別会計歳入歳出予算の執行状況

特別会計歳入歳出予算執行状況

令和8年3月31日現在

歳入

単位：千円

会 計 名	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	6,369,181	2,374,397	3,193,371	5,567,769	△ 801,412
犬山城費特別会計	428,628	254,574	196,203	450,778	22,150
木曾川うかい事業費特別会計	65,150	46,193	18,116	64,309	△ 841
介護保険特別会計	5,846,908	2,351,835	3,183,615	5,535,450	△ 311,458
後期高齢者医療特別会計	1,833,459	618,265	1,038,157	1,656,422	△ 177,037
合 計	14,543,326	5,645,265	7,629,463	13,274,727	△ 1,268,599

歳出

会 計 名	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	6,369,181	2,209,717	3,414,432	5,624,149	745,032
犬山城費特別会計	428,628	89,203	216,636	305,839	122,789
木曾川うかい事業費特別会計	65,150	28,723	25,755	54,478	10,672
介護保険特別会計	5,846,908	2,415,669	2,959,688	5,375,357	471,551
後期高齢者医療特別会計	1,833,459	292,991	1,127,131	1,420,122	413,337
合 計	14,543,326	5,036,302	7,743,642	12,779,944	1,763,382

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

3 基金、市債及び一時借入金の現在高

基金の現在高

令和8年3月31日現在

一般会計

単位：円、㎡

基金名		現在高		
財政調整基金		2,200,309,952		
減債基金		369,241,181		
特定目的基金	相馬育英事業基金	18,589,712		
	岡部育英事業基金	4,058,320		
	福祉基金	22,871,346		
	教育振興事業基金	24,433,502		
	スポーツ振興基金	4,859,804		
	公共交通網整備基金	312,278		
	国際交流事業振興基金	0		
	観光事業振興基金	27,593,133		
	市民活動支援基金	2,525,521		
	学校施設整備基金	土地	480.92	
		現金	1,388,592	
	環境保全基金	5,534,280		
	広域ごみ処理施設整備基金	1,257,800,222		
	健康市民づくり基金	172,132,958		
	ふるさと犬山応援基金	382,049,800		
	公共施設等管理基金	308,338,551		
森林環境譲与税基金	10,977,040			
消防庁舎建設基金	251,202,974			
障害共生基金	64,954,045			
合計		土地	480.92	
		現金	5,129,173,211	

特別会計

基金名		現在高	
犬山城施設整備基金		1,604,364,873	
国民健康保険事業基金		428,083,000	
介護保険事業給付基金		909,480,404	
合計		2,941,928,277	

市債の現在高

令和8年3月31日現在

一般会計

単位：円、%

借 入 先		現 在 高	割 合
公的 資金	財 政 融 資 資 金	10,858,369,679	62.8
	旧 簡 易 保 険 資 金	6,903,009	0.0
	旧 郵 便 貯 金 資 金	0	0.0
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,230,633,708	7.1
民間等 資金	銀 行 等 金 融 機 関	4,247,412,000	24.6
	愛 知 県 市 町 村 職 員 共 済 組 合	332,136,000	1.9
	愛 知 県 市 町 村 振 興 協 会	605,264,000	3.5
合 計		17,280,718,396	—

特別会計

令和8年3月31日現在、特別会計の市債の現在高はありません。

一時借入金の現在高

令和8年3月31日現在、一時借入金はありません。

4 令和8年度予算の状況

令和8年度の予算は、長期的に安定した財政運営を持続させ、突発的な自然災害などへの備えも必要であることから、財政調整基金残高の確保と、将来負担を見通した市債残高の抑制を行ったうえで、社会保障費や人件費といった義務的経費の増加や、子育て支援のさらなる拡充、都市基盤整備の推進、地域医療の充実・強化のための予算を計上しました。

会計別当初予算総括表

単位：千円、%

会計名		令和8年度	令和7年度	比較増減	
				増減額	伸び率
一	一般会計	31,390,978	30,979,234	411,744	1.3
特別会計	国民健康保険特別会計	5,736,002	6,668,427	△ 932,425	△ 14.0
	犬山城費特別会計	512,849	324,802	188,047	57.9
	木曾川うかい事業費特別会計	66,852	65,658	1,194	1.8
	介護保険特別会計	5,761,165	5,639,051	122,114	2.2
	後期高齢者医療特別会計	1,981,884	1,844,182	137,702	7.5
	小計	14,058,752	14,542,120	△ 483,368	△ 3.3
合計		45,449,730	45,521,354	△ 71,624	△ 0.2

一般会計当初予算（科目別）

歳入

単位：千円、%

科 目	令和8年度	令和7年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1市 税	12,713,188	12,527,849	185,339	1.5
2地 方 譲 与 税	240,577	234,669	5,908	2.5
3利 子 割 交 付 金	33,796	7,273	26,523	364.7
4配 当 割 交 付 金	111,151	95,369	15,782	16.5
5株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	122,557	84,459	38,098	45.1
6法 人 事 業 税 交 付 金	251,461	242,199	9,262	3.8
7地 方 消 費 税 交 付 金	2,156,904	1,956,395	200,509	10.2
8ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,726	21,625	△ 2,899	△ 13.4
9環 境 性 能 割 交 付 金	9,516	82,312	△ 72,796	△ 88.4
10地 方 特 例 交 付 金	168,246	76,965	91,281	118.6
11地 方 交 付 税	2,269,059	2,197,110	71,949	3.3
12交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,496	7,748	△ 252	△ 3.3
13分 担 金 及 び 負 担 金	97,514	105,118	△ 7,604	△ 7.2
14使 用 料 及 び 手 数 料	585,330	570,939	14,391	2.5
15国 庫 支 出 金	4,242,769	4,708,812	△ 466,043	△ 9.9
16県 支 出 金	2,410,177	1,953,510	456,667	23.4
17財 産 収 入	132,234	141,422	△ 9,188	△ 6.5
18寄 附 金	507,750	408,740	99,010	24.2
19繰 入 金	2,403,151	2,408,965	△ 5,814	△ 0.2
20繰 越 金	750,000	750,000	0	0.0
21諸 収 入	632,776	767,155	△ 134,379	△ 17.5
22市 債	1,526,600	1,630,600	△ 104,000	△ 6.4
合 計	31,390,978	30,979,234	411,744	1.3

歳出

科 目	令和8年度	令和7年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1議 会 費	244,476	237,750	6,726	2.8
2総 務 費	4,138,770	4,715,401	△ 576,631	△ 12.2
3民 生 費	12,705,875	12,496,220	209,655	1.7
4衛 生 費	3,480,431	3,088,039	392,392	12.7
5農 林 業 費	281,861	332,194	△ 50,333	△ 15.2
6商 工 費	908,745	634,632	274,113	43.2
7土 木 費	2,876,731	2,404,391	472,340	19.6
8消 防 費	1,218,817	1,256,176	△ 37,359	△ 3.0
9教 育 費	3,510,043	3,681,372	△ 171,329	△ 4.7
10災 害 復 旧 費	48,000	48,000	0	0.0
11公 債 費	1,917,228	2,025,058	△ 107,830	△ 5.3
12諸 支 出 金	1	1	0	0.0
13予 備 費	60,000	60,000	0	0.0
合 計	31,390,978	30,979,234	411,744	1.3

水道事業の業務状況

水道事業の業務状況

1 令和7年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和8年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和7年度下半期業務状況

(1) 事業の概要（税抜き）

ア 総括事項

下半期の経営状況について、収入面では、家事用使用量において 14,558 立方メートル減少（対前年度同期比。以下同じ。）し、給水収益は 1,536,464 円の減額となっています。業務用使用量については、使用量は 26,477 立方メートル減少し、給水収益は 5,274,632 円の減額となりました。給水量合計では 41,035 立方メートルの減少（0.9%減）となっています。

支出面では、常に安定した給水を確保するため、管路に関しては、引き続き長者町団地配水管布設替工事等の市内の老朽管の布設替を実施する等、施設の更新に努めました。

イ 下半期業務の状況

1) 対象期間	10/1 ~ 3/31	2) 日数	182日間
3) 給水人口	70,659人	4) 給水戸数	32,264戸
5) 下半期配水量	5,198,821m ³	6) 下半期給水量	4,406,851m ³
7) 一日最大配水量 (10月17日)	30,561m ³	8) 一日平均給水量 (6) ÷ (2)	24,213m ³
9) 一日平均配水量 (5) ÷ (2)	28,565m ³	10) 有収率 (6) ÷ (5)	84.8%

ウ 下半期主要完了工事 (配水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工 事 内 容
犬山四日市配水管布設替工事 (下水関連)	φ 50HPPE 564.7m φ 100HPPE 193.3m φ 40PP 44.0m φ 50仕切弁 3基 φ 40排水弁 1基 φ 50排水弁 4基 φ 65消火栓 2基
犬山西古券配水管布設替工事 (下水関連)	φ 50HPPE 161.0m φ 50仕切弁 3基 φ 100仕切弁 1基 φ 50排水弁 1基
犬山西古券配水管布設替工事	φ 50HPPE 1.7m φ 150HPPE 112.5m φ 150仕切弁 1基 φ 150排水弁 1基
長者町団地配水管布設替工事	φ 100DIP(GX) 1.0m φ 150DIP(GX) 228.5m φ 75HPPE 13.8m φ 75仕切弁 1基 φ 150仕切弁 5基
楽田寺西配水管布設工事	φ 100DIP(GX) 4.1m φ 150DIP(GX) 62.8m φ 50HPPE 86.0m φ 75HPPE 100.7m φ 100HPPE 8.1m φ 25PP 12.0m φ 75仕切弁 1基 φ 100仕切弁 2基 φ 150仕切弁 3基 φ 50排水弁 2基
楽田平塚配水管布設替工事 (五ヶ村排水関連)	φ 100DIP(GX) 11.5m φ 50HPPE 65.5m φ 100HPPE 182.8m φ 150HPPE 12.3m φ 50仕切弁 2基 φ 100仕切弁 3基 φ 150仕切弁 1基
長者町団地配水管布設替工事 (2)	φ 75DIP(GX) 3.4m φ 100DIP(GX) 2.2m φ 150DIP(GX) 218.7m φ 75HPPE 19.2m φ 100HPPE 4.3m φ 75仕切弁 4基 φ 100仕切弁 1基 φ 150仕切弁 4基 φ 50排水弁 1基
善師野郷戸配水管布設替工事	φ 50HPPE 7.1m φ 100HPPE 424.9m φ 50仕切弁 1基 φ 100仕切弁 4基 φ 65消火栓 2基
橋爪東一丁目配水管布設替工事	φ 300DIP(GX) 236.7m φ 300仕切弁 3基

(2) 経理の状況 (令和7年10月1日 ~ 令和8年3月31日)

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業収益	1,328,667,000	713,877,576	53.7	52,163,740
	1 営業収益	1,145,815,000	588,233,070	51.3	52,163,740
	2 営業外収益	182,851,000	125,644,506	68.7	0
	3 特別利益	1,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業費用	1,401,370,000	742,667,976	53.0	38,810,182
	1 営業費用	1,381,866,000	742,448,365	53.7	38,796,993
	2 営業外費用	10,000,000	74,545	0.7	0
	3 特別損失	351,000	145,066	41.3	13,189
	4 予備費	9,153,000	0	0.0	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	185,629,000	140,689,929	75.8	2,902,840
	2 出資金	1,000	0	0.0	0
	4 負担金	185,624,000	140,689,929	75.8	2,902,840
	5 固定資産 売却代金	2,000	0	0.0	0
	6 補助金	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	757,313,200	572,473,558	75.6	49,828,523
	1 建設改良費	757,313,200	572,473,558	75.6	49,828,523

ウ 損益計算書（税抜き）

（令和7年10月1日 ～ 令和8年3月31日）

借 方	金 額	貸 方	金 額
原水及び浄水費	290,997,416	給水収益	490,553,673
配水及び給水費	71,729,245	受託工事収益	2,508,880
受託工事費	2,188,000	その他営業収益	31,780,208
総 係 費	99,548,666	負 担 金	11,226,569
減価償却費	175,764,725	受取利息及び配当金	319,000
資産減耗費	63,423,320	他会計補助金	2,207,280
雑 支 出	582,156	長期前受金戻入	111,655,011
特 別 損 失	131,877	雑 収 益	71,089
下半期純損失	△54,043,695	特 別 利 益	0
合 計	650,321,710	合 計	650,321,710

エ 貸借対照表（税抜き）

令和8年3月31日現在 別紙のとおり

令和7年度 犬山市水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和8年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地		240,207,990		
イ 建物	265,840,895			
減価償却累計額	<u>△178,523,677</u>	87,317,218		
ウ 構築物	17,106,489,528			
減価償却累計額	<u>△8,786,143,725</u>	8,320,345,803		
エ 機械及び装置	1,406,804,089			
減価償却累計額	<u>△957,856,123</u>	448,947,966		
オ 車両及び運搬具	19,039,000			
減価償却累計額	<u>△18,215,404</u>	823,596		
カ 工具器具及び備品	46,545,038			
減価償却累計額	<u>△26,750,470</u>	19,794,568		
キ 建設仮勘定		<u>292,593,072</u>		
有形固定資産合計			9,410,030,213	
(2)投資その他の資産				
ア 投資有価証券		<u>100,000,000</u>		
投資その他の資産合計			<u>100,000,000</u>	
 固定資産合計				 9,510,030,213
 2 流動資産				
(1)現金預金			573,887,380	
(2)未収金		109,696,505		
貸倒引当金		<u>△737,267</u>		
未収金合計			108,959,238	
(3)貯蔵品			13,487,095	
(4)その他流動資産			<u>18,259</u>	
 流動資産合計				 <u>696,351,972</u>
 資産合計				 <u>10,206,382,185</u>

負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 引当金				
ア 退職給付引当金	83,833,723			
引当金合計		<u>83,833,723</u>		
固定負債合計				83,833,723
4 流動負債				
(1) 未払金		225,203,984		
(2) 預り金		1,627,725		
(3) 引当金				
ア 賞与引当金	8,176,000			
イ 法定福利費引当金	1,640,000			
引当金合計		<u>9,816,000</u>		
流動負債合計				236,647,709
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		8,583,441,603		
長期前受金収益化累計額		<u>△5,362,802,871</u>		
繰延収益合計				<u>3,220,638,732</u>
負債合計				<u>3,541,120,164</u>

資 本 の 部

6 資本金				
(1) 資本金		<u>6,060,669,039</u>		
資本金合計				6,060,669,039
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額	61,944,120			
イ 工事負担金	104,589,457			
資本剰余金合計		<u>166,533,577</u>		
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金	28,060,000			
イ 建設改良積立金	114,000,000			
ウ 当年度未処分利益剰余金	295,999,405			
利益剰余金合計		<u>438,059,405</u>		
剰余金合計				<u>604,592,982</u>
資本合計				<u>6,665,262,021</u>
負債資本合計				<u>10,206,382,185</u>

2 令和8年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、給水戸数 32,400 戸に対し、年間 8,893,797 立方メートルを給水する予定です。

なお、令和8年度犬山市水道事業会計の予算は別紙のとおりです。

(2) 事業の経営方針

①安全でおいしい水の供給

前年度の水質検査結果に基づき水質検査計画を定め、計画に従い検査を適切に実施して、水質基準に適合した安全でおいしい水を供給します。

②有収率の向上と経費の削減

漏水調査における新技術の導入に取り組み、漏水の早期発見・有効率の向上に努めるとともに、その他の分野でも民間のノウハウの活用等による経費の削減を通じて、生活に必要な不可欠な低廉な水の供給に努めます。

③施設の継続的更新

将来にわたり安定した給水を行うため、管路をはじめとした水道施設の修繕と更新投資を、継続して実施します。

④災害対策の強化

平常時だけでなく、地震等の災害時においても安定した給水が行えるよう、浄水場の水系間バックアップ機能強化や管路の耐震化等、災害対策機能強化に努めます。

⑤環境負荷の低減

水道事業を運営する上で発生する環境負荷を低減するため、設備更新時の省エネルギー型機器の採用等、エネルギーの消費抑制に努めます。

(3) 事業の概要

人口の減少傾向にある中で長引く物価高騰により、給水収益の減少と支出の増加により水道の経営環境は厳しさを増しています。水道事業を長期にわたり安定的に運営していくためには、経費の節減や合理化による単年度収支の改善だけではなく、管路をはじめとする水道施設の老朽化を防ぐための更新投資に毎年継続的に取り組む必要があります。

令和8年度の事業として、収益的収支においては、長期継続契約により実施しております浄水場等運転管理及び水道料金徴収に関する業務委託等により引き続き業務の合理化及び収納率の確保に努めるとともに、有収率の向上を目指し漏水の発見確率を上げるため、新たな試みとして、近隣の水道事業との共同発注により人工衛星画像を用いた漏水調査業務を実施し、漏水可能性区域を判別して、次年度以降の重点修繕区域の計画立案に取り組みます。

また、経営戦略を改定して水道料金の見直しを行い、令和9年4月からの料

金改定に向けた取り組みを進めます。

資本的収支においては、引き続き、配水管の布設替・耐震化を実施するとともに、地下水系で最大の羽黒浄水場において電気設備一式を更新するなど、老朽化した施設の更新や施設の機能強化に継続的に取り組みます。

令和8年度犬山市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和8年度犬山市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 給水戸数 | 32,400戸 |
| (2) 年間総給水量 | 8,893,797立方メートル |
| (3) 一日平均給水量 | 24,367立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,293,839千円
第1項 営業収益	1,041,113千円
第2項 営業外収益	252,725千円
第3項 特別利益	1千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,428,244千円
第1項 営業費用	1,407,893千円
第2項 営業外費用	10,000千円
第3項 特別損失	351千円
第4項 予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額443,830千円は過年度分損益勘定留保資金51,423千円、当年度分損益勘定留保資金241,885千円、建設改良積立金114,000千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,522千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	78,311千円
第2項 出資金	1千円
第4項 負担金	78,306千円
第5項 固定資産売却代金	2千円
第6項 補助金	2千円

支 出

第1款 資本的支出 522,141千円

第1項 建設改良費 522,141千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 131,425千円

(他会計からの補助金)

第6条 水道事業の健全な財政運営に資するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、97,125千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、20,906千円と定める。

下水道事業の業務状況

下水道事業の業務状況

1 令和7年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和8年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

令和7年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

ア 総括事項

令和7年度下半期の使用料収入について、公共下水道事業では、有収水量の減少に伴い、前年度下半期と比較して1,824,394円（約0.7%）の減収となり、一方で農業集落排水事業では、391,583円（約14.1%）の増収となりました。

支出面では、污水管渠費67,730,112円、処理場費9,548,816円、普及指導費8,128,750円、業務費31,175,498円、総係費62,991,875円、流域下水道維持管理負担金259,664,889円を執行しました。

これらの結果、一般会計からの繰入金252,595,000円を含めた収益的収支全体では、下半期において差引290,224,335円の純損失を計上しました。

投資的事業については、污水事業では、五条川右岸処理区の犬山西古券地区で下水道管の整備を実施中で、五条川左岸処理区では、前原台団地地区などでの下水道管の整備を行いました。

また、老朽化した下水道管の更生工事を犬山、楽田地区などで実施しました。

雨水事業では、五ヶ村排水区において昨年度末で調整池の整備を完了し、雨水幹線の整備を引き続き実施中です。

イ 下半期業務の状況

対象期間	10/1~3/31	日数	182日間
------	-----------	----	-------

公共下水道事業			
供用開始区域内 処理戸数	20,188戸	下半期排水量	2,554,344m ³
下半期処理水量	3,091,586m ³	1日平均排水量	14,035m ³
1日最大処理量	24,995m ³ (10/15)	有収率	82.6%
1日平均処理水量	16,987m ³		

※1日最大処理水量は、五条川左岸浄化センターの水量を記載。

農業集落排水事業			
供用開始区域内 処理戸数	114戸	下半期排水量	24,025m ³
下半期処理水量	27,928m ³	1日平均排水量	132m ³
1日最大処理量	588m ³ (10/15)	有収率	86.0%
1日平均処理水量	153m ³		

ウ 下半期主要工事 (污水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工事場所	説 明
污水管きよ改良工事 (農集その1)	入鹿神尾地区 字喜六屋敷地内外	工事延長 L=222.29m 管きよ更生工 Φ200 L=214.79m 管きよ内清掃工、本管TV調査工 L=214.79m

(2) 経理の状況（令和7年10月1日～令和8年3月31日）

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業収益	1,821,677,000	890,425,031	48.9%	27,080,168
	1 営業収益	619,251,000	335,598,300	54.2%	27,070,568
	2 営業外収益	1,202,424,000	554,826,731	46.1%	9,600
	3 特別収益	2,000	0	0.0%	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業費用	1,796,252,000	924,341,068	51.5%	34,425,226
	1 営業費用	1,687,551,000	854,362,160	50.6%	34,420,855
	2 営業外費用	106,100,000	60,954,618	57.5%	0
	3 特別損失	601,000	9,024,290	1501.5%	4,371
	4 予備費	2,000,000	0	0.0%	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	1,597,405,000	1,210,054,630	75.8%	0
	1 企業債	972,800,000	884,300,000	90.9%	0
	2 出資金	203,217,000	14,993,000	7.4%	0
	3 補助金	371,683,000	256,234,000	68.9%	0
	4 負担金等	49,705,000	54,527,630	109.7%	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	2,532,216,700	416,200,387	16.4%	0
	1 建設改良費	1,825,339,700	48,905,873	2.7%	0
	2 企業債償還金	706,877,000	367,294,514	52.0%	0

ウ 損益計算書（税抜き、単位：円）

（令和7年10月1日～令和8年3月31日）

借方	金額	貸方	金額
汚水管渠費	67,805,890	下水道使用料	261,329,107
雨水管渠費	5,510,000	農業集落排水処理施設使用料	3,167,476
処理場費	9,589,727	雨水処理負担金	20,729,000
普及指導費	8,128,750	負担金	18,046,377
業務費	31,175,498	その他営業収益	5,369,464
総係費	62,991,875	他会計補助金	252,595,000
流域下水道維持管理負担金	259,664,899	補助金	9,000,000
減価償却費	462,179,708	長期前受金戻入	292,651,410
資産減耗費	4,394,886	受益者負担金延滞金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	47,837,050	受益者分担金延滞金	0
雑支出	13,117,568	雑収益	570,721
特別損失	9,022,728	特別利益	0
下半期純利益	△117,960,024		
合計	863,458,555	合計	863,458,555

エ 貸借対照表（税抜き、単位：円）

令和8年3月31日現在 別紙のとおり

令和7年度 犬山市下水道事業予定貸借対照表 (税抜き)

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	ア 土 地		268,985	
	イ 建 物	50,957		
	減価償却累計額	<u>△ 12,553</u>	38,404	
	ウ 構 築 物	30,050,034		
	減価償却累計額	<u>△ 5,728,902</u>	24,321,132	
	エ 機 械 及 び 装 置	350,976		
	減価償却累計額	<u>△ 144,653</u>	206,323	
	オ 建 設 仮 勘 定		233,699	
	有 形 固 定 資 産 合 計			25,068,543
(2)	無 形 固 定 資 産			
	ア 施 設 利 用 権		<u>1,082,525</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>1,082,525</u>
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産			
	ア 出 資 金		<u>805</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>805</u>
	固 定 資 産 合 計			<u>26,151,873</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金			478,900
(2)	未 収 金		208,218	
	貸 倒 引 当 金		<u>△ 820</u>	
	未 収 金 合 計			207,398
	流 動 資 産 合 計			<u>686,298</u>
	資 産 合 計			<u><u>26,838,171</u></u>

負債の部

(単位：千円)

3	固定負債		
	(1) 企業債	6,006,530	
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	18,526	
	引当金合計	18,526	
	(3) その他固定負債	0	
	固定負債合計		6,025,056
4	流動負債		
	(1) 企業債	726,620	
	(2) 未払金	129,706	
	(3) 引当金		
	ア 賞与引当金	5,389	
	イ 法定福利費引当金	1,086	
	引当金合計	6,475	
	(4) 前受金	61	
	流動負債合計		862,862
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	16,858,181	
	長期前受金収益化累計額	△ 3,340,127	
	繰延収益合計		13,518,054
	負債合計		20,405,972

資本の部

(単位：千円)

6	資本金		
	(1) 資本金	5,972,694	
	資本金合計		5,972,694
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額	3	
	イ 国庫補助金	101,560	
	ウ 県補助金	12,197	
	エ 他会計補助金	46,029	
	資本剰余金合計	159,789	
	(2) 利益剰余金		
	ア 建設改良積立金	47,274	
	イ 当年度未処分利益剰余金	252,442	
	利益剰余金合計	299,716	
	剰余金合計		459,505
	資本合計		6,432,199
	負債資本合計		26,838,171

2 令和8年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、処理戸数 20,180 戸に対し、排水量 5,132,000 立方メートルを予定しています。

なお、令和8年度犬山市下水道事業会計予算は、別紙予算書のとおりです。

(2) 事業の経営方針

下水道事業は、都市における生活環境の改善や、河川、湖沼、海域等の公用水域の水質保全、浸水防除等を目的として、事業を進めています。

下水道事業に求められるこれらの目的を果たすため、以下の経営方針で事業を進めます。

○未普及地域の公共下水道整備を進めます。

○効率的な事業運営による経費の節減に努め、老朽化した管きよや施設の改良、修繕を進めることにより、不明水の削減に努めます。

(3) 事業の概要

下水道供用開始区域は年々拡大していますが、一戸当たりの排水量は減少傾向で、今後の下水道使用料収益の安定的な増加を見込むことは困難な状況です。このような状況下で持続可能な安定した事業運営を行っていくために、経費の節減と経営の合理化を図ることはもちろんのこと、今年度より下水道使用料体系の改定を行い使用料収入の増加を見込んでいます。

今年度の汚水事業については、汚水管きよの整備事業として、五条川右岸処理区においては犬山西古券地区の整備を行い、五条川左岸処理区においては前原台団地の整備を引き続き進めていきます。

雨水事業については、五ヶ村雨水幹線の函渠整備及び五郎丸第二排水区の整備を進めていきます。

また、老朽化した管きよの調査及び更生工事を実施し、有収率の向上に努め、適切な維持管理を行います。

施設関係では、マンホールポンプ場のポンプ整備を実施するとともに、入鹿神尾地区浄化センターの機械電気設備等の更新工事を実施します。

犬山市議会第32号議案

令和8年度犬山市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度犬山市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 処理戸数 | 20,180戸 |
| (2) 年間総排水量 | 5,132,000立方メートル |
| (3) 一日平均排水量 | 14,060立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 下水道事業収益	1,928,971千円
第1項 営業収益	717,818千円
第2項 営業外収益	1,186,150千円
第3項 特別利益	25,003千円
支 出	
第1款 下水道事業費用	1,898,971千円
第1項 営業費用	1,769,595千円
第2項 営業外費用	125,745千円
第3項 特別損失	631千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額449,217千円は、過年度分損益勘定留保資金293,221千円、当年度分損益勘定留保資金22,283千円、建設改良積立金47,273千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額83,717千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,723千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	1,786,044千円
第1項 企業債	1,160,400千円
第2項 出資金	241,034千円
第3項 補助金	344,307千円
第4項 負担金等	40,303千円

支 出

第1款 資本的支出	2,235,261千円
第1項 建設改良費	1,528,335千円
第2項 企業債償還金	706,926千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業	48,600	普通貸借 又は 証券発行	年6.00% 以内	借入れの日から据置期間を含めて40年以内に償還する。 なお、都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利借換えをすることができる。
公共下水道事業	1,099,400			
農業集落排水事業	12,400			
計	1,160,400			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、900,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 84,889千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、
609,930千円である。

令和8年2月25日提出

犬山市長 原 欣 伸